

第2回景観づくり賞



大橋邸【奨励賞】

- ・景観百選にも選ばれている鎌倉を代表する門・塀の景観を守っている。
- ・竹垣の伝統美と技の継承を実践している。



大熊邸、吉井邸【奨励賞】

- ・景観百選にも選ばれている鎌倉を代表する門・塀の景観を両家が守っている。
- ・竹垣が壊れたときも、近所で復元して欲しいと頼まれるほどまちなみの形成に貢献している。
- ・琴弾橋は、鎌倉文士の吉野秀雄が散歩でよく訪れ、脇の桜を歌に詠んでいる。



溝呂木邸【奨励賞】

- ・竹穂垣を永年にわたって維持管理している。
- ・当たり前のように伝統的な様式を守る姿勢が素晴らしい。



篠原邸【奨励賞】

- ・鎌倉で生活するために、しっかりした考えを持って家づくりを行い、景観へも配慮した家回りの整備を行った。
- ・鎌倉中央公園の入口にも近く、来園者の目も楽しませている。

第2回景観づくり賞



山口邸、曾宮邸【奨励賞】

- ・吉屋信子記念館を通り、文学館へと続く路地に、華やいだ空間を演出している
- ・四季折々の花を、丹精こめて育てて、通りから見てももらえることを楽しむグループがあり、普及効果が期待できる。



澤井邸【奨励賞】

- ・自然石など天然素材を利用し、自然環境に配慮している。
- ・玄関へのアプローチを工夫し、プライバシーを確保しながら、通りに面してベンチを置くなど、永年住んでいる地域のコミュニティーを大切にしている。



木村邸【奨励賞】

- ・石積み下の植栽は、ご夫人が咲く花などを考慮して維持管理している。
- ・植栽により、石積みが目立たずやわらかい雰囲気となっている。



小町辻子の会【奨励賞】

- ・住民の考える路地空間のあり方を実践している。
- ・歩いても見ても楽しく、優しくなる取り組みを行っている。
- ・新しいコミュニケーションが期待できる。

第2回景観づくり賞



結の蔵【奨励賞】

- ・秋田より築 120 年の酒蔵を移築し、賃貸アパートとして再生利用している、面白い試み。
- ・建物前の植栽や空間が、狭い道路に、安心と潤いを与えている。



鎌倉 Lesanges 本店【奨励賞】

- ・姉妹都市のニースをイメージして、店名やデザインを統一している。
- ・植栽の配置による緑と、瓦やタイルの赤とのコントラストが、店を引き立てている。
- ・オープンスペースが、おしゃれな落ち着いた雰囲気演出している。



栗田ビル（小坂郵便局）【奨励賞】

- ・公開空地と植栽により、北鎌倉のランドマーク的な印象を与えている。



鉢の木 北鎌倉店【奨励賞】

- ・シンボルツリーを核に道路沿いの植栽や歩道の拡幅に協力するなど、積極的にまちなみの形成に寄与している。

第2回景観づくり賞



0467【奨励賞】

- ・古民家の再生利用を実践している。
- ・通る人とお客様の視線が合わないよう
にして、通りに落ち着いた雰囲気
の空間を演出している。



鎌倉女子大学大船キャンパス【奨励賞】

- ・自由通路など、今後のまちづくりの
あり方を示している。
- ・大学の地域への還元